

# 4月 小島小だより

No. 1  
R. 5. 4. 14  
揖斐川町立小島小学校

## 「地域の大人総がかりで小島の子どもを育てる」

校長 石井 幹也

折れ線グラフをご覧ください。これを見ると日本は 2004 年から、人口減少社会に突入したことがわかります。これから先どんなことが起こるのか。その答えはだれもわかりません。なぜなら日本の歴史を紐解いてみても、人口減少の時代はなく、その英知の蓄積がないからです。

だれも経験したことのない時代が約 150 年前にもありました。江戸幕府が倒れ、明治となり世の中の仕組みも価値観も大きく変わりました。この時、先人は、学校を立て人材育成を強化しました。1873 年(明治 6 年)小島地区でも村人がお金を出し合い、二ノ宮神社に「へいい舎」を設けました。これが小島小学校の始まりです。

開校後 150 年の今、再びだれも経験したことのない時代が始まりました。私たち大人は何をすればいいのでしょうか。私はやはり人材育成の強化だと考えます。小学校では諸外国からの評価も高い、知育、徳育、体育を一体的に指導する教育をこれからも推進し、子どもたちに「確かな学力」を育成し、「生きる力」を育みます。さらに、情報教育、外国語教育などの今日的な教育課題についても指導を拡充しています。しかし、それだけでは十分とは言えません。

円グラフをご覧ください。これは登校日数を 200 日として、子どもの 1 年における学校での時間の割合を試算したものです。ご覧のとおり、学校で過ごす時間は 2 割を切っています。如何に、子どもにとって家庭や地域での教育や体験が大切か分かります。皆さんも子どもの頃を振り返ると、学校での学習以外にも、家庭や地域の経験が、自分の成長やその後の人生に大きく影響したという実感をお持ちのことと思います。

このことから、私は、学校を含めた、小島地区の大人が総がかりで、次の時代を担う人材を育成することが必要だと考えます。そして、小島地区では、既にそれができていると考えます。例えば、学校安全サポーターによる見守り、学校の環境整備、日本地図の池の復活、夏祭り、家庭教育学級等の様々な公民館活動、スポーツ少年団等々です。

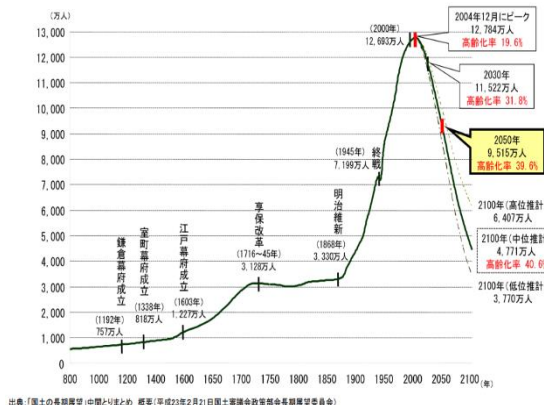
今後ますます、地域の大人総がかりで小島の子どもを育てることができるよう、地域に開かれた学校として、保護者、地域の方と共に、教育を推進していきます。皆様には、学校のパートナーとしてお力添えを頂きますようお願いして、着任の挨拶とさせていただきます。

### (退職・転出職員) 大変お世話になりました。有難うございました。

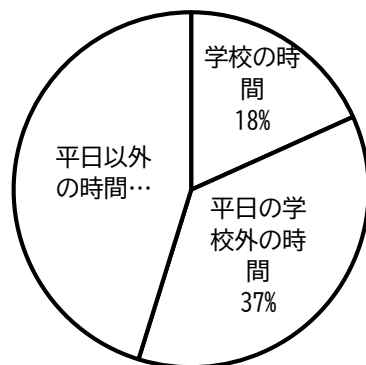
校長	高木 俊紀 「定年退職」	教諭	河瀬 昭彦 「揖斐川町立谷汲小学校」へ
教諭	武藤 篤哉 「郡上市立八幡小学校」へ	養護教諭	林 明日香 「瑞穂市立穂積中学校」へ
非常勤講師	山本久美子 「定年退職」	非常勤講師	折戸 淑美 「揖斐川町立春日小学校」へ
支援員	杉本 裕子 「退職」		

### (転入職員) どうぞよろしくお願ひ致します。

校長	石井 幹也「岐阜県教育委員会」より	教諭	中村 由実「海津市立大江小学校」より
教諭	後藤 愛美「新規採用」	講師	辻 弘美「揖斐川町立大和小学校」より
非常勤講師	清水三佐代「養基組合立養基小学校」より	支援員	森本 智美「池田町立温知小学校」より
支援員	近藤亜沙美「新規採用」		



## 児童の生活における学校のシェア



# 4月

## やる気と笑顔が広がる学校、一人一人の成長がとても楽しみです!



1年1組



2年1組



みのり学級



3年1組



4年1組



5年1組



6年1組

令和5年度のスタートです。今年度から着任式・始業式も体育館で行いました。コロナ前の活気が戻りつつありますが、消毒や換気等の対策は続け、皆が安心して学校生活を送れるようにしていきます。また、一人一人のやる気に寄り添い、「考える子」「助け合う子」「鍛える子」の育成を目指します。161人の健やかな成長を願って職員一同全力で取り組んでいきます。保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

4/7 入学式



小島小学校 入学式

今年度、22名の新入生を新たに迎えました。元気で素直でやる気の1年生!これから、一緒に頑張っていきましょう。

### カウンセリング案内

今年度もスクールカウンセラー(小川佑香先生)によるカウンセリングを実施します。4月分はスマート連絡帳でお知らせしました。今後小川先生が小島小に勤務される日にちや曜日については今後学校便り等でお知らせします。ご承知おきください。

※今年度からこの学校便りはスマート連絡帳で配付します。当面は紙媒体でも配付します。

